


## 第12回 防災・国民保護の基本的事項等の総括

1年に亘り開講して参りました山下塾も今回を持ちまして終了となります。防災・国民保護の基本的事項等について説明して参りましたが、今回はそれを総括したいと思います。

総括説明する事項はスライドの通りですが、見た通り随時説明した事項であります、重複を厭わず説明することと致します。



第12回講座  
山下塾の総括

- 1 開講所見全般
- 2 地域の再生
- 3 シニアパワーの発揮
- 4 新しい公益団体の活躍に期待
- 5 権より始めよ!
- 6 危機管理の鉄則
- 7 国民の広範な協力


武力攻撃事態等に際して国民を保護するための体制整備は基本的枠組み等は定まったものの、未だその細部や実行や具現化には解決すべき事項も多々あり、言うならば仏を造って魂を入れる段階であると言えよう。

一方、大規模地震との切迫性が叫ばれ、毎年〇〇人の自然災害死者が発生している現状においては、防災は待ったなしであると断じることが出来る。

防災・国民保護対応のキーワードはスライドに示す通りである。

### 1 開講所見全般

- 国民保護:魂を入れる段階
- 防災:待ったなしの状況
- Key Words
  - ①地域の再生
  - ②シニアパワーor新しい公益団体の活躍に期待
  - ③権より始めよ!
  - ④危機管理の要諦:悲観最悪の原則
  - ⑤国民の広範な協力



## 2 地域の再生

- 公助の限界補足、運用の重点指向
- 自助: 共助を理念とする国民運動の展開
- 地域の再生は防犯と防災から
- 挨拶と災害弱者支援から
- 地域諸団体の連携と行政の適切な支援
- 学校と地域の協働

団塊の世代の定年、NPO法の施行に伴うNPO法人設立及び公益法人改革は、新しい時代の到来を感じさせます。

新時代の主人公は、シニア世代です。

シニアのパワーの能力・経験を社会的に如何に活用するかが問われているのです。

自衛隊や警察官OB諸氏による新公益法人に期待するもの大であります。

一方では、彼等が中心となって防災や国民保護のを目的とするNPO法人も設立されています。

## 3 シニアパワーと新公益法人の時代

- 新しい時代の主人公!
- シニアパワーの経験と能力に期待
- 新しい地域共同体  
隊友会等の公益法人  
防災や国民保護を目的とするNPO法人
- シニア、ミドル、ジュニアの世代間連携
- 地域リーダーの育成

防災及び国民保護においては、自助の重要性が強調されています。

防災や国民保護のために個人や家族として何をなすべきかは明確です。皆さん個々人は何をすべきか、どのような対策を採れば良いのか全て承知しておられるのです。

為すべきことをまず実施、その輪を同心円的に拡大していきましょう。

#### 4 權より始めよ!

○自助:共助:公助=7:2:1

○為すべき事項は明白!

計画の承知、ソフト・ハードの対策  
備えあれば憂いなし!

○同心円的救助・救援の拡大

危機管理の要諦は、悲観的に準備し、最悪に備えることです。  
その為には、如何なる事態が起きるのか、それは如何なる様相を呈するのか、夫々の場合に如何なる対処行動を採るべきなのかを常に自分の頭でシュミュレートしておくことが重要です。

そうすることにより危機管理対応能力が養成されるものと確信します。

#### 危機管理の要諦:悲観最悪の原則

○ 事態の軽重緩急、様相の認識

○ 継続的対応行動のシュミレーション実施

○ 悲観的に準備し・最悪に備える!

防災もですが、特に武力攻撃等事態における国民保護においては、本来であれば、列国と同様に国民の広範且つ積極的な協力が必要です。然しながら、国民保護法はその段階までは要求しておりません。

安全を確保しつつも、協力しうる事項は多々ある筈です。義務ではなく、国民個々の自主的協力が行われるようになるべく啓蒙教育等が必要でしょう。

国民の協力を実効あらしめる為の組織化施策も検討されるべきでしょう。善意を無にしないようにしましょう。

## 7 国民の広範な協力

- 防災・国民保護共に課題山積
- 国民の広範且つ強力な協力が不可欠
- 自助→共助→公助への協力  
協力の内容や程度は多種・多様
- 安全の確保 & 有機的組織化方策

スライドにして260枚余を使用して、防災及び国民保護の基本的事項等について説明して参りましたが、本講座が皆様の今後の活動に裨益するのであれば望外の喜びであります。解り易く説明した積りですが、意を尽くし得なかった面も多々あるかと思いますが、諸氏のご賢察に期待したいと思います。

一年に亘るご声援に感謝申し上げます。有難う御座いました。(平成22年8月19日自衛隊中央病院にて記す。)

## 閉講に当たり



- 一年に亘る山下塾の受講御礼
- 裨益し得たら幸い
- 意を尽くしえぬ、隔靴搔痒の感  
無きにも非ずを謝す
- 受講生諸氏の更なる貢献に期待